

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第7回臨時総会議事録

I. 日 時 令和 2年 3月18日(水) 15時00分から

II. 場 所 医療系大学間共用試験実施評価機構会議室

III. 出席者 会 員 石崎泰樹ほか100名（内訳別紙出席者名簿のとおり）
理事長 栗原 敏（議事録作成者）
理 事 江藤一洋，齋藤宣彦，北村 聖，高木 康，石田達樹
齋藤隆史，仁田善雄，山口育子，別所正美，羽鳥 裕
監 事 菊池俊昭，鈴木裕子

IV. 議 題

1. 審議事項

- (1) 第1号議案 診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の正式実施について
- (2) 第2号議案 機構会費規程の一部改正（案）について
- (3) 第3号議案 令和2年度事業計画（案）について
- (4) 第4号議案 令和2年度収支予算（案）について

2. 報告事項

- (1) 共用試験成績について
- (2) 歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の英文呼称について
- (3) その他

3. 配付資料

資料番号なし	第6回臨時総会議事録（案）
資料1	機構会員名簿
資料2	機構会費規程の一部改正（案）新旧対照表
資料3	令和2年度事業計画書（案）
資料4－1	令和2年度収支予算書（案）
資料4－2	資金調達及び設備投資の見込み（案）
資料4－3	令和2年度収支予算書内訳表（案）
資料4－4	令和2年度収支予算書事業別内訳表（案）
報告資料1－1	共用試験2019医学系CBT結果表
報告資料1－2	共用試験2020歯学系CBT結果表
報告資料1－3	共用試験2019医学系OSCE結果表
報告資料1－4	共用試験2020歯学系OSCE結果表
報告資料2	歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の英文呼称

V. 議事の経過の要領及び結果

松尾総務部長から正会員111名のうち、出席者13名、委任状を提出した者72名（うち理事長に委任した者52名、議長に委任した者6名、代理人に委任した者14名）、議決権を行使した者16名（（1号議案賛成15名、棄権1名）、（2号議案賛成14名、反対1名、棄権1名）、（3号議案賛成16名）、（4号議案賛成15名、反対1名））、合計101名が出席し、定款第19条第1項の規定による総会の定足数を満たしている旨の報告があった。

次に議長として前田健康（新潟大学歯学部長）が選出された。

続いて、前田議長から第6回臨時総会（令和元年9月2日（月）開催）の議事録（案）の確認について附議、審議の結果、全員異議なく、原案どおり承認された。

引き続き前田議長から議事録署名人2名の選出について附議、審議の結果、福田寛（東北医科薬科大学医学部長）及び本田和也（日本大学歯学部長）が選出された。

1. 第1号議案 診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の正式実施について

前田議長から本件について附議、栗原理事長から診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験については、9月2日（月）開催の臨時総会において、受験料が決定したことに伴い、令和2年度に準備の整った大学から正式実施を開始したい旨、説明があり、審議の結果、全員異議なく、原案どおり承認された。

2. 第2号議案 機構会費規程の一部改正（案）について

前田議長から本件について附議、島谷事務局長から資料2「機構会費規程の一部改正（案）新旧対照表」に基づき説明があり、審議の結果、附則に「2 第6条の2に規定する実習後共用試験受験料については、この規程の施行後5年を目途に見直すものとする。」を規定することで、全員異議なく、承認された。

3. 第3号議案 令和2年度事業計画（案）について

前田議長から本件について附議、齋藤副理事長から資料3「令和2年度事業計画書（案）」に基づき説明があり、審議の結果、全員異議なく、原案どおり承認された。

4. 第4号議案 令和2年度収支予算（案）について

前田議長から本件について附議、島谷事務局長から資料4-1「令和2年度収支予算書（案）」、資料4-2「資金調達及び設備投資の見込み（案）」、資料4-3「令和2年度収支予算書内訳表（案）」及び資料4-4「令和2年度収支予算書事業別内訳表（案）」に基づき説明があり、審議の結果、全員異議なく、原案どおり承認された。

VI. 報告事項

1. 共用試験成績について

仁田研究部長から報告資料1-1「共用試験2019医学系CBT結果表」、報告資料1-2「共用試験2020歯学系CBT結果表」、報告資料1-3「共用試験2019医学系OSCE結果表」及び報告資料1-4「共用試験2020歯学系OSCE結果表」に基づき報告があった。

2. 歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の英文呼称について

江藤副理事長から報告資料2「歯学系診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の英文呼称」に基づき報告があった。

3. その他

(1) OSCEにおける模擬患者及び障がいを持つ学生の受験について

村越埼玉医科大学医学部長からOSCE実施時の学生の模擬患者及び障がいを持つ学生に対する配慮について意見があり、齋藤副理事長から臨床実習前のOSCEで、若い学年の医学生を医療面接以外の模擬患者として利用することは構わない。診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験においては、卒業判定に係る総括的評価となるので医学生を身体診察模擬患者として利用することは避けたい。

また、障がいを持つ学生の受験については、障がいの程度に応じたOSCEの実施を今後検討していきたい旨報告があった。

(2) 「新型コロナウイルス感染症」終息までの共用試験について

栗原理事長から新型コロナウイルス感染症が拡大している中、感染拡大防止の観点から各大学の臨床実習が休止している状況にあり、CBT、OSCE及び診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験の実施が困難な大学から、試験実施に当たって柔軟な対応が求められている。

機構としても、政府の方針等を十分考慮し、実施大学における新型コロナウイルス感染症対応を見極めた上での実施と考えている旨の報告があった。

以上をもって、議事は全て終了し、議長は、16時10分閉会を宣し、解散した。

令和 2年 3月18日

議 長 前 田 健 康 ㊞

議事録署名人 福 田 寛 ㊞

議事録署名人 本 田 和 也 ㊞

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構第7回臨時総会出席者名簿

出席者（13名）

群馬大学医学部長	石	崎	泰	樹
京都府立医科大学長	竹	中		洋
埼玉医科大学医学部長	村	越	隆	之
帝京大学医学部長	川	村	雅	文
東邦大学医学部長	渡	邊	善	則
近畿大学医学部長	松	村		到
新潟大学歯学部長	前	田	健	康
広島大学歯学部長	加	藤	功	一
日本大学歯学部長	本	田	和	也
日本歯科大学生命歯学部長	沼	部	幸	博
日本歯科大学新潟生命歯学部長	藤	井	一	維
神奈川歯科大学長	櫻	井		孝
東北医科薬科大学医学部長	福	田		寛

理事長に委任した者（52名）

北海道大学医学部長	吉	岡	充	弘
旭川医科大学長	吉	田	晃	敏
秋田大学医学部長	尾	野	恭	一
筑波大学医学群長	梶		正	幸
千葉大学医学部長	中	山	俊	憲
東京大学医学部長	齊	藤	延	人
東京医科歯科大学医学部長	北	川	昌	伸
金沢大学医薬保健学域医学類長	和	田	隆	志
福井大学医学部長	内	木	宏	延
山梨大学医学部長	中	尾	篤	人
信州大学医学部長	中	山		淳
浜松医科大学長	今	野	弘	之
大阪大学医学部長	森	井	英	一
鳥取大学医学部長	黒	沢	洋	一
広島大学医学部長	秀		道	広
香川大学医学部長	上	田	夏	生
愛媛大学医学部長	山	下	政	克
高知大学医学部長	菅	沼	成	文
九州大学医学部長	北	園	孝	成
佐賀大学医学部長	末	岡	榮	三朗
熊本大学医学部長	富	澤	一	仁
宮崎大学医学部長	片	岡	寛	章
鹿児島大学医学部長	河	野	嘉	文
札幌医科大学医学部長	三	浦	哲	嗣
福島県立医科大学医学部長	竹	石	泰	知

名古屋市立大学医学部長	道 川 誠
大阪市立大学医学部長	大 畑 建 治
和歌山県立医科大学医学部長	村 垣 泰 光
自治医科大学長	永 井 良 三
北里大学医学部長	浅 利 靖
昭和大学医学部長	小 川 良 雄
東海大学医学部長	坂 部 貢
東京医科大学長	林 由起子
東京慈恵会医科大学長	松 藤 千 弥
日本医科大学長	弦 間 昭 彦
聖マリアンナ医科大学長	尾 崎 承 一
金沢医科大学医学部長	川 原 範 夫
藤田医科大学医学部長	岩 田 仲 生
大阪医科大学長	大 槻 勝 紀
関西医科大学長	友 田 幸 一
産業医科大学医学部長	金 澤 保
福岡大学医学部長	小 玉 正 太
防衛医科大学校長	長 谷 和 生
北海道大学歯学部長	八 若 保 孝
大阪大学歯学部長	今 里 聡
岡山大学歯学部長	浅 海 淳 一
長崎大学歯学部長	村 田 比呂司
鹿児島大学歯学部長	宮 脇 正 一
九州歯科大学長	西 原 達 次
昭和大学歯学部長	榎 宏太郎
愛知学院大学歯学部長	栗 田 賢 一
福岡歯科大学長	高 橋 裕

議長に委任した者（6名）

岐阜大学医学部長	岩 間 亨
滋賀医科大学長	塩 田 浩 平
島根大学医学部長	鬼 形 和 道
杏林大学医学部長	渡 邊 卓
慶應義塾大学医学部長	天 谷 雅 行
日本大学松戸歯学部長	洪 谷 鑛

代理人に委任した者（14名）

神戸大学医学部長	藤 澤 正 人	河 野 誠 司
横浜市立大学医学部長	益 田 宗 孝	飯 田 洋
獨協医科大学長	吉 田 謙一郎	楫 富 靖
順天堂大学医学部長	服 部 信 孝	富 貴 裕 一
東京女子医科大学医学部長	唐 澤 久美子	石 黒 直 子
東京医科歯科大学歯学部長	渡 部 徹 郎	興 地 隆 史

徳島大学歯学部長
 岩手医科大学歯学部長
 明海大学歯学部長
 東京歯科大学長
 鶴見大学歯学部長
 松本歯科大学歯学部長
 奥羽大学歯学部長
 国際医療福祉大学医学部長

宮本 洋 二
 三 浦 廣 行
 草 間 吉 薫
 井 出 力 信
 大久保 廣
 宇田川 之
 大 野 敬
 河 上 裕

河野 文 昭
 佐藤 和 朗
 横瀬 敏 志
 一戸 達 也
 友城 達 博
 一 野 晃 孝
 清 田 俊 也
 池

議決権を行使した者（16名）

東北大学医学部長
 名古屋大学医学部長
 京都大学医学部長
 岡山大学医学部長
 山口大学医学部長
 徳島大学医学部長
 長崎大学医学部長
 大分大学医学部長
 琉球大学医学部長
 岩手医科大学医学部長
 日本大学医学部長
 川崎医科大学長
 久留米大学医学部長
 東北大学歯学部長
 北海道医療大学歯学部長
 大阪歯科大学長

八重樫 伸 生
 門 松 健 治
 岩 井 一 宏
 浅沼 幹 人
 谷 澤 幸 生
 赤池 雅 史
 前村 浩 二
 山岡 吉 生
 石田 肇
 佐々木 真 理
 高山 忠 利
 福永 仁 夫
 矢野 博 久
 佐々木 啓 一
 古市 保 志
 川 添 堯 彬